

ゾーン30プラスについて



ゾーン30プラスとは

最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイス*との適切な組み合わせにより、交通安全の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」と呼びます。

道路管理者である杉並区と交通管理者である警察が密接に連携し、地域の皆さまや道路利用者等の合意形成を図りながら、生活道路における“人”優先の安全・安心な通行空間を整備します。

※ 物理的デバイスについて

道路上に設置することで、物理的に自動車の走行速度を低減させるとともに、抜け道利用などの通過交通を抑制し、歩行者等の安全を確保するための道路構造上の仕掛けです。

代表的な物理的デバイスは以下になります。

① ハンプ

路面を滑らかに盛り上げ、30km/h以上の速度で走行すると車両の運転者に不快感を与え速度抑制を図ります。



▲ハンプ参考事例

② 狭さく

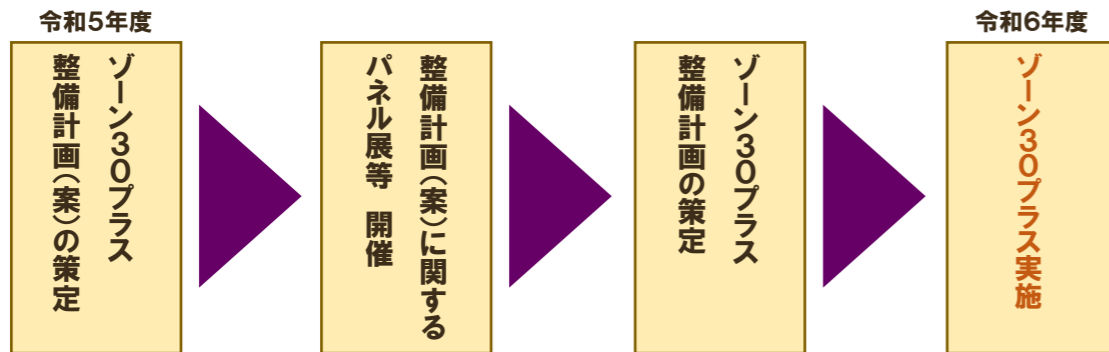
車道の通行部分を局所的に狭くし、速度抑制を図ります。



▲狭さく参考事例

物理的デバイスの実証実験については令和5年度を予定しております。

今後の予定



【ゾーン30プラスに関するお問い合わせ】

杉並区 都市整備部 土木計画課 施設整備グループ TEL : (代)03-3312-2111 (内線3429)

荻窪の地域ロゴマーク配信中



OGIKUBO 荻窪

▲荻窪の地域ロゴマーク

皆さまの投票によって令和4年5月に決定した荻窪の地域ロゴマーク。多くの方に使ってもらえるよう、申請などの手続きは一切なく自由にダウンロードできます。使い方や使用条件(※)は右の二次元コードからご確認ください!



▲ロゴマーク使用について

※目的によってはご使用いただけない場合があります。詳しくは使用条件をご確認ください。

【荻窪駅周辺地区まちづくりニュースに関するお問い合わせ】

杉並区 都市整備部 市街地整備課 荻窪まちづくり担当
〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号
TEL : (代)03-3312-2111 (内線3382、3384) FAX : 03-3312-2907



OGIKUBO 荻窪

荻窪駅周辺地区

まちづくりニュース 特別号



発行:令和5年3月

杉並区 都市整備部 市街地整備課

パネル展とオープンハウス型懇談会を開催します

杉並区では、荻窪の魅力をさらに高め、にぎわいと住環境が調和した、住みたい、訪れたいまちを目指し、令和6年12月の(仮称)荻外荘公園の開園をきっかけとした荻窪駅周辺地区のまちづくりに取り組んで参ります。それらの取組について地域の皆さまにご紹介するとともにご意見をいただきたくパネル展とオープンハウス型懇談会を開催いたします。各会場予約不要となっておりますので、実施期間中ご都合の良い日時に足をお運びください。パネル展及び懇談会で紹介する荻窪駅周辺地区まちづくりの取組概要は本紙の2、3ページに掲載しております。

なお、各会場の展示内容は同一のものを予定しております。

荻窪地域区民センター会場

パネル展

期間:令和5年3月21日(火) ~ 令和5年3月26日(日)
時間:午前9時~午後9時

オープンハウス型懇談会

会場に区職員が立ち会い、意見交換致します。

期間:令和5年3月26日(日)
時間:午前10時~午後5時

会場

荻窪地域区民センター 1階玄関ロビー
(杉並区荻窪二丁目34番20号)

案内図



荻窪タウンセブン会場

パネル展

期間:令和5年3月28日(火) ~ 令和5年4月3日(月)
時間:午前10時~午後8時

オープンハウス型懇談会

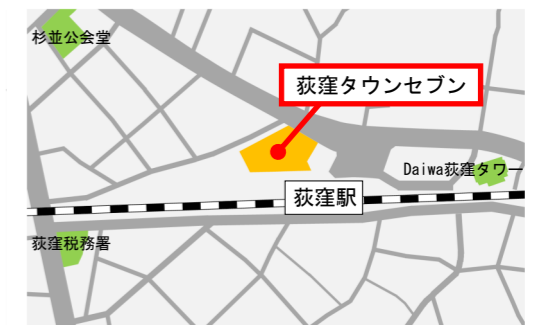
会場に区職員が立ち会い、意見交換致します。

期間:令和5年3月30日(木)
時間:午後1時~午後8時

会場

荻窪タウンセブン 1階セントラルコート
(杉並区上荻一丁目9番1号)

案内図



アンケート・ご意見募集

今後の荻窪駅周辺地区まちづくりについてご意見をお寄せください。右のアンケートフォームのほか、パネル展会場ではアンケート用紙でも回答いただけます。

WEBアンケート回答期限:令和5年4月3日(月)午後11時59分まで

紙アンケート実施期間:各会場のパネル展示期間中



▲アンケートフォーム

今後の荻窪駅周辺地区まちづくりの取組

① ウイングサイン型案内の整備

カーブミラーや街路灯等のポールにウイングサイン型案内表示を取り付け、荻窪駅周辺の公共施設や荻窪三庭園への案内・誘導を行います。



▲参考事例：下井草

② 路面案内ステッカーの整備

道路面に路面ステッカーを貼り付け、荻窪駅周辺の公共施設や荻窪三庭園への案内・誘導を行います。



▲路面ステッカー

③ 荻窪駅構内案内・誘導サインの整備

荻窪駅構内の案内・誘導サインのデザインを統一し、誰にとっても分かりやすいサインを整備します。



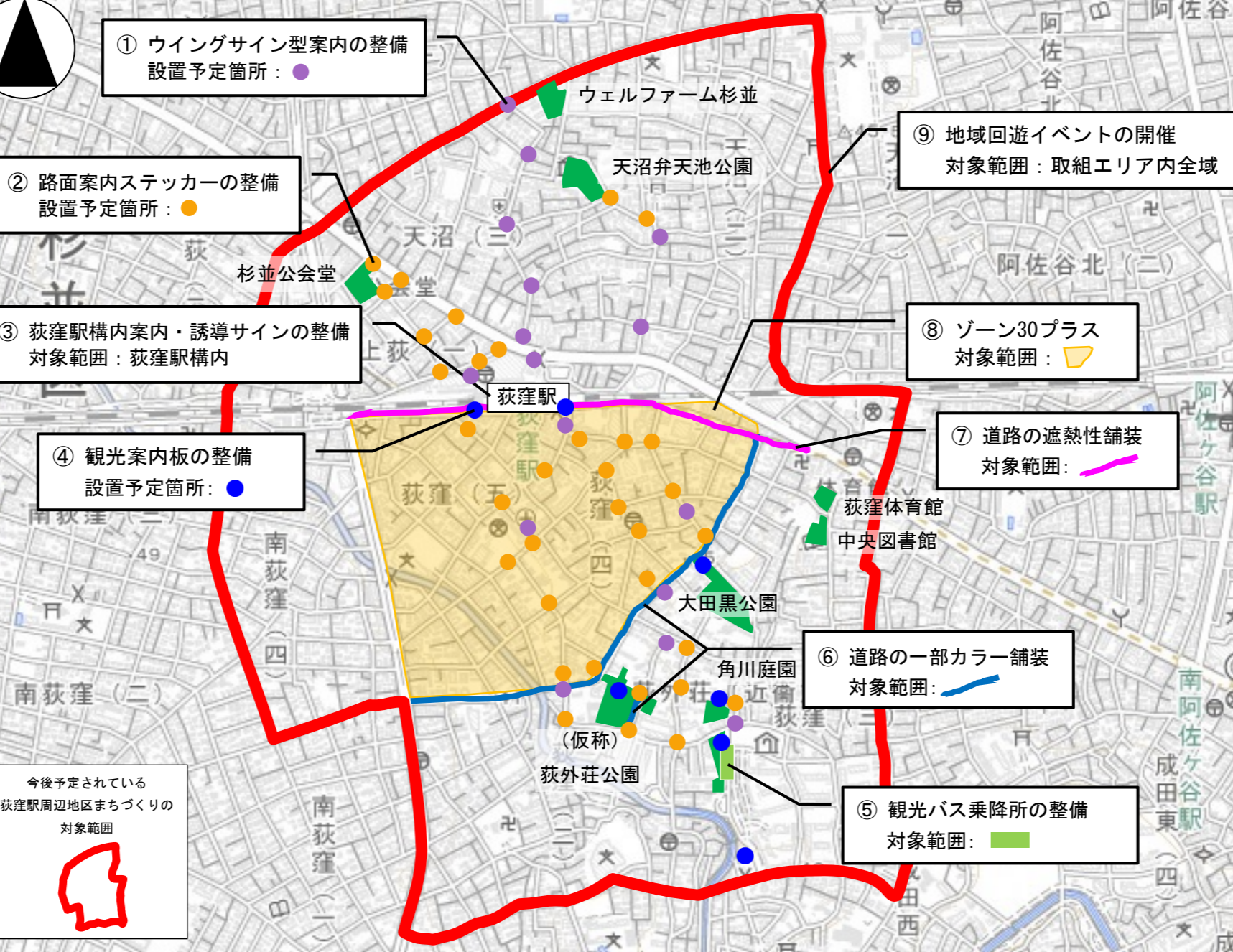
▲サイン例 ▲整備イメージ

④ 観光案内板の整備

荻窪駅周辺の歴史的・文化的資源の紹介や公共施設への案内を行い、地域の回遊を促しながら、まち歩きを楽しんでもらえるような情報発信を行います。



▲参考事例：世田谷代田の案内板



※取組の内容や整備箇所については計画中のものであり、変更になる可能性があります。

⑤ 観光バス乗降所の整備

まち歩きツアーなどのスポットとして対応できるよう、観光バス等の利用環境の確保に向け、観光バス等の乗降所を整備します。



▲整備場所の候補地

⑥ 道路の一部カラー舗装

道路の一部にカラー舗装を整備します。大田黒公園、(仮称)荻外荘公園及び周辺との一体性や回遊性向上を図ります。



▲参考事例：船橋市

⑦ 道路の遮熱性舗装

荻窪駅南側の駅前通り補助131号線に遮熱性舗装を整備します。遮熱性舗装はヒートアイランド対策として有効な取組です。



▲参考事例：神田駅前

⑪ グリーンスローモビリティの運行

荻窪のまち巡りや買い物利用等のため、新たな移動手段であるグリーンスローモビリティ（通称：グリスロ）の本格運行に向け取り組みます。



▲荻窪での実証運行（令和4年11月）

⑩ シェアサイクル事業の推進

新たな移動手段として公共交通の機能を補完するシェアサイクル事業を推進し、区内公共施設等へのサイクルポート設置を拡充します。



▲シェアサイクル

⑨ 地域回遊イベントの開催

荻窪駅周辺の歴史的・文化的資源を巡る地域回遊イベントを開催します。まち歩きを楽しみながら地域の魅力の再発見や、新しい学びを提供します。



▲歴史的・文化的資源

⑧ ゾーン30プラス（※裏面参照）

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保するための安全対策である、ゾーン30プラスを杉並区内で初めて整備します。



▲出展：国土交通省HP